

# もしもの時について考える

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、**約70%の方が、医療やケア等を自分で決めたり、望みを人に伝えることができなくなると言われています。**

もしもの時、どのような医療やケアを望むかは、すなわち、これまでのそしてこれからの人生について考えることでもあります。

ご自身や家族が大切にしていることを医療スタッフと共に話し合い、納得した選択ができるよう、お手伝いをさせていただきます。

## 受付時間

平日 8:30～16:00

## 対象

集中治療病棟ご入院の患者様  
及びご家族様

## 申し込み方法

ご希望の方は「メディエーターと相談希望」と担当医師または、病棟看護師にお声がけ下さい。

患者様・ご家族と医療をつなぐ

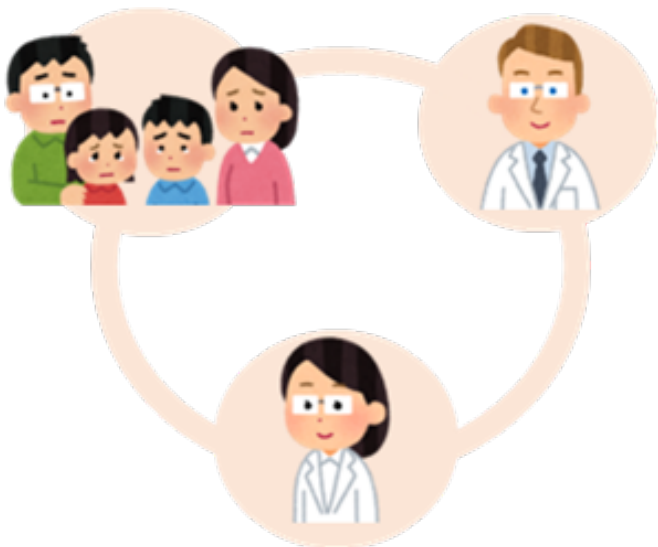
**メディエーター**のご案内

海老名総合病院  
入院時重症患者対応  
メディエーターチーム

## メディエーターとは

治療に直接携わらない中立的な立場を活かして、患者様及びご家族と医療スタッフとの「橋渡し（調整役）」の役割を担います。

例えば、入院早期から病状説明に同席をし、患者様やご家族が抱える深い想いやご事情をじっくりと伺い、納得した意思決定ができるよう、医療者と共に考えていきます。



## こんな心配はありませんか？

～患者様やご家族からしばしば寄せられる相談例～

### 病状について

- 説明を受けたが、内容が理解しきれなかった
- 聞きたいことはあるけれども、何からどう質問すればよいか分からない
- 他の家族になんて伝えればよいか、どう話し合えばよいか分からない
- この先の想像がつかない

### 治療について

- どこまでの治療を希望するかと聞かれたが、何をどう決めればよいか分からない
- 自分の選択はこれでよいのだろうか
- 不安や辛い気持ちを聞いてほしい

### 今後について

- 今後の生活がどうなるのか不安がある
- 自分自身の辛さを吐き出す場所がない
- 家族の精神面が心配

### ひとりで抱え込んでいませんか？

「思い」を話せる場所があります。患者様やご家族の「思い」を大切にしながら、これからについて、医療スタッフとともに考えるお手伝いをします。